



学校法人 湯梨浜学園

湯梨浜学園 中学校・高等学校

中高一貫教育
志は高く、夢は大きく

2023年度入学案内



最高の自分を目指して 少数精鋭英才型私学

自主自律

校訓

書…小木菜月さん
(高校1年)

<目指す人材>

科学技術創造立国を支える人材
国際社会で活躍できる人材
各方面で活躍するリーダー的人材

志は高く、夢は大きく

湯梨浜学園は、生徒個々の潜在能力を最大限に伸ばし、将来科学技術創造立国たる日本を支え、国際社会に貢献する有為な人材を育成することを目指して開校した学校で、創立17年目を迎えました。現在、難関国公立大学、医学科、難関私大に次々と合格していく「超進学校」を目指したセカンド・ステージを進行中です。近年の大学合格実績においては、医・歯・薬・獣医学科進学での強みを発揮し、名古屋大学医学部医学科、防衛医科大学校医学科、自治医科大学医学部、鳥取大学医学部医学科、大阪医科大学、東北大学、大阪大学、九州大学、筑波大学、神戸大学、金沢大学、岡山大学薬学科、徳島大学薬学科、岐阜薬科大学薬学科、北里大学獣医学科、明海大学歯学科、日本大学歯学科、早稲田大学、東京理科大学、明治大学、青山学院大学、同志社大学、立命館大学、関西学院大学など、素晴らしい実績を挙げています。



湯梨浜学園中学校・高等学校
校長 岩田 直樹

湯梨浜学園の特色は、「中高一貫」「少数精鋭の英才型私学」です。都会の多くの私立中高で実証済みの効率的で体系的な素晴らしい教育システムの下、本当の意味でのゆとりある6年間を過ごすことが可能となります。GIGAスクール構想で、タブレットやパソコンなど様々な先端技術を取り入れ、教育効果をあげる取り組みなども十分に行っていますが、本校の一番の強みは、やはり古き良き対面授業での教員と生徒との『真剣勝負』です。湯梨浜学園は、学園歌に「学びひとすじ」とあるように、勉強に人一倍力を入れる学園であり、教職員一同、全身全霊、魂をこめて、熱意を感じられる授業をしています。少人数で自分の能力にあった6年間の授業は皆さんの得意を伸ばし、苦手をなくす一番の効果があると共に、特定の大きな集団に自分という個性を同調させ、学力的に委縮した状態で学生生活を送るのではなく、自身の能力に限界や壁を設けず、伸び伸びと個々の才能や特性を伸ばすことができます。

また、学習指導要領上のカリキュラムだけに満足せず、湯梨浜学園独自の教育課程において、SDGsの2030年までに達成すべき17の大きな目標を、生徒一人ひとりが中学生のうちから、学園独自の基礎研究などを通じて取り組んでいます。さらに、今後みなさんが、大学に進学したり、就職したりするときに持っておいた方が有利となるような様々な資格を、個人の自宅学習だけの努力ではなく、授業科目の中に検定対策として組み込んでおり、資格取得のサポートをしています。皆さんがよく知っている英検、漢検にとどまることなく、数検、理検、ニュース検定などはもちろん、ユニークなものとしては危険物取扱責任者、プログラミング検定、EFR(救急初期対応)などの資格対応講座も希望者に開講し、高校卒業時には多くの資格(武器)を持って、次なる大海へ漕ぎ出すことができます。

このほかにもたくさんの生徒一人ひとりの夢をかなえる湯梨浜学園独自の取り組みがあります。今年も沢山のイベントを企画し、皆さんをお待ちしています。

『面倒見第一主義』の湯梨浜学園で未来を切り拓きましょう!

教育活動の概要 1

基礎・基本を身につけ、
潜在能力を最大限引き出し
伸ばすために

- ①先取り学習、補習授業の展開
- ②大学の先生、社会人講師等の講座
- ③各種検定受検推進、奨励

教育活動の概要 2

国際社会で活躍できる
人材を育成するために

- ①海外語学研修など英語教育の充実
- ②ICTの活用、プレゼンテーション、ディベートなどの学習活動を展開

教育活動の概要 3

豊かな人間性や社会性を
身につけるために

- ①心の教育の充実
(自然体験、社会体験、ボランティア活動に対する積極的取り組み)

2022年春大学入試合格実績

【国公立大学】

静岡大学人文社会科学部/京都工芸繊維大学工芸科学部/鳥取大学工学部/島根大学総合理工学部/愛媛大学理学部/東京都立大学健康福祉学部

【文科省管轄外大学校】

防衛大学校人文・社会科学専攻

【私立大学】

学習院大学文学部/東洋大学社会学部/帝京平成大学人文社会学部/日本女子大学人間社会学部/法政大学法学部(2名)/明治大学法学部/立教大学現代心理学部/愛知学院大学心理学部(6名)/京都産業大学外国語学部(8名)/佛教大学教育学部(3名)/佛教大学保健医療技術学部/立命館大学経済学部/大阪産業大学工学部(6名)/大阪歯科大学医療保健学部/関西大学化学生命工学部(3名)/関西大学経済学部/関西大学文学部/近畿大学建築学部(4名)/近畿大学理工学部/摂南大学国際学部(4名)/関西学院大学建築学部/神戸学院大学経営学部 他(63名)/神戸女子大学心理学部/甲南大学経営学部(19名)/甲南女子大学国際学部/鳥取看護大学看護学部/倉敷芸術科学大学生命学部(2名)/倉敷芸術科学大学危機管理学部/就実大学薬学部薬学科(2名)/東亜大学人間科学部/四国大学生活科学部/四国大学文学部/サイバー大学IT総合学部

医・歯・薬・獣医に強い (直近6年間の合格実績)

【医学科 医学部】

名古屋大学/鳥取大学/岩手医科大学/自治医科大学/金沢医科大学/大阪医科大学/兵庫医科大学/防衛医科大学校

【薬学部 薬学科】

岡山大学/徳島大学/岐阜薬科大学/明治薬科大学/神戸薬科大学/立命館大学/京都薬科大学/大阪薬科大学/大阪医科大学/近畿大学

【獣医学科】

北里大学

【歯学科】

明海大学/日本大学/日本歯科大学

湯梨浜学園の中高一貫教育とは？

生徒の無限の可能性を伸ばす真のゆとり

6年間をトータルで考え、効率のよいカリキュラムを設定。

中高一貫校の「高校受験がなく、中学3年間で足踏みしなくていい」という特長を生かすことで、公立中学では週4時間で行われる数学と英語の授業数を6～8時間にし、ゆとりある6年間のカリキュラムで国公立大学や難関私立大学への合格力をしっかりと身につけることができます。



科学するところ教室



授業風景

応用力養成期

無理のない先取り学習で各教科の理解を深める

中学3年次より高校の履修内容に入り、中高一貫校向けの教科書や独自の問題集で生徒の理解を深めながらスムーズに学習計画を進めます。高校1年次からは、科目選択をしながら、希望進路に即した学習プランを展開します。



授業風景

井上 慧人さん
〔高校1年〕

「早期から大学受験を意識」

高校受験がないぶん、中学生のうちから大学受験を念頭に置いて、進路に関するいろいろな情報を集めたり、職業に関するアドバイスを先生からいただいたりすることができます。また、大学受験の際に様々な形で利用できる資格・検定の取得にも積極的に、検定ゼミや個別指導、団体受験などのサポートも充実していることも魅力です。自分の夢に向かって余裕を持って準備を進めることができます。

「習熟度別クラス授業」

湯梨浜学園では、習熟度別のクラスに分かれて授業を受けることがあります。普段のクラス授業よりも少人数での授業になるので質問しやすく、また、自分に合った内容で学習を進めることができますので、学習内容が理解しやすくなっています。それぞれのクラスによって出される課題も異なり、自分に必要なものに取り組み、授業の内容に対する理解をさらに深めることができます。

「一人ひとりを大切に」

少人数の授業編成の中で、先生方は生徒一人ひとりを指名しながら、全員の理解度を把握できる的確な質問をされます。そのため、先生の授業をただ聞いたり、板書を書き写したりするだけでなく、自分の頭で考え、理解しながら勉強ができます。また、自分の苦手な分野の克服のためや、受験での武器となる得意分野のための問題を個別に提供して添削指導してくださるなど、授業外でもしっかりと私たちをサポートしてください。



岡田 明子さん
〔中学2年〕

「先生や先輩との距離が近い」

少人数のため、先生方と私達一人ひとりとのかわかりが深く距離も近いので、気楽に質問できます。授業中はもちろん、授業後や放課後でも、不安な部分を先生に教えていただくことができます。先生方はいつも丁寧に教えてくださるので、授業でわからなかったところがあっても、その日に理解できます。また、湯梨浜学園は模試や検定などにどんどん挑戦することができます。そのときには、先生方が対策プリントをくださるので、十分に自信をつけて挑むことができます。

「仲間との切磋琢磨」

ばくは得意な教科と苦手な教科の差が激しいと思います。だけど、得意な教科は人それぞれ異なるので、自分のわからないところがあれば、わかる人に尋ねています。逆に、自分の得意な教科は友達に教えています。だから、お互いに教え合える仲間が身近にいるということはとても大事だと思います。勉強だけではなく、友達と楽しい毎日を過ごしています。これからもお互いに切磋琢磨しながら成長できる仲間を大切にしていきたいです。



北谷 陽さん
〔中学2年〕



川上 蓮美さん
〔中学3年〕



吉田 成汰さん
〔高校2年〕



進路指導室



書道

実践力養成期

実践力のトレーニングを積み重ね、志望大学合格へ

入試に直結したカリキュラムのもとで、各大学の入試対策も含め、入試傾向に合わせた演習指導を徹底。十分な演習時間を確保して、一人ひとりの目標を達成できる実力を確実に身につけます。



井手尾 和さん
〔高校3年〕

「温かく見守り育ててくれる環境」

中1から高3までの6年間を通した大学受験を意識した学習に加え、進路を考える機会が多く設けられているので、受験や大学についてだけでなく、それらを踏まえたその先の将来について十分に考えることができます。また、校訓の「自主自律」が示すとおり、湯梨浜学園は自由度が高く、先生方も柔軟な対応をとられます。少人数なので、生徒同士はもちろん、先生と生徒が関わる機会が多く、本当に一人ひとりが尊重され、生徒が主体的に動ける環境が整っています。何事においても「なぜ」「どのように」「何を」「どうしたいのか」などをよく考えて、自分の中で温めておくことが、将来設計のしやすさを活かし、学園生活を満足のゆくものにするはずで。

保護者の声



藤井 貞宣 さん Fujii Sadanobu

現在、子どもが高校に在籍しています。卒業した兄が中学生の折、スポーツ大会縦割り班で親しくなった高校生から、進路の決め方や勉強の進め方など色々な話を聞かせてもらったと、帰宅後嬉しそうに話をしてくれた事を思い出します。中高一貫校の魅力は何と言っても、将来の大学進学を見据えた中学期からの先取り学習ですが、それと共にもう一つの大きな魅力は、本校の特色となっている、同じ学び舎で過ごす高校生と中学生が一緒に部活動を行い、様々な学校行事に縦割り班などを通して共同で取り組む事です。高校生と中学生が親交を深める中で、中学生にとって高校生は良きアドバイザーであり、学習面のみならず生活面を含めた良いお手本となっています。

保護者への学校からの大学入試などの進路情報は、在学する子どもが中学生・高校生を問わず、進路講演会や大学入試説明会などの研修の場を通して提供されており、より早い段階から大学入試情報に触れることが出来ます。またPTA活動に於いても、大学受験を終えた生徒の保護者を講師に招いて毎年開催している「進路座談会」、そして希望する生徒と保護者の参加となりますが、「大学視察」を行っています。こうした学校・PTAの活動が、親世代の当時よりも随分変化している大学受験がどの様なものかを知り、志望する進路へ向けて努力する子ども達を支えるための一助になるものと思います。

本校は「少数精鋭みんなが主役」であり、生徒一人ひとりに対しての先生方のきめ細やかなサポートは、親として大変ありがたいものです。子ども達は「自主・自律」の校訓に則り、様々な事にチャレンジし、それぞれの目標に向かって頑張っています。親として、これまでと変わらず応援して行きたいと思います。

発展期

興味・関心ある専門分野の
“知識・技術の習得”
社会で活躍するための最終準備

“職業人”

卒業後

米増 悠希さん
〔2019年度卒 鳥取大学医学部医学科3回生〕

6年間過ごした湯梨浜学園の魅力の中から今回は2つのことを伝えたいと思います。まず、生徒への対応の手厚さです。勉強において、先生方は学びの機会を数多く提供してください。授業の内容を再確認したり、より発展的な内容にチャレンジするための問題を用意して下さったり、苦手な分野があればそれを補うために添削をしないかと声をかけて下さったりします。また、質問や添削をお願いに行った時も丁寧に対応して下さいます。質問したこと以上に詳しく答えていただき、そこで得たことがその後の勉強に活きたということも何度もありました。これらは決して課題を押し付けられるのではなく、提供していただいたうえで、その機会を活かす環境も整えてもらえます。この勉強に対する自主性というのは大学でも非常に重要です。大学は教育機関でもあります。本来は研究機関です。ただ講義を受けるだけでなく、自ら学んでいく姿勢が必要であり、湯梨浜学園で得た学びに対する自主性は大学での学習に大きく活きてきます。

進路指導においても、サポートが手厚いです。中学生のうちから大学や就きたい職業まで考えられるのは大きなメリットになります。受験校についての面談でも、生徒の希望を最大限叶えたいという様々な受験校や受験方式を提案して下さり、志望校現役合格を勝ち取ることができました。

2つ目は、少人数のため学校行事などでいろいろな役が経験できることです。私も学園祭で劇をしたり、生徒会長をしたりと様々な経験をすることができました。小学生の頃は、人前に出るようなことはほとんどありませんでした。しかし、これらの経験を通して発表や運営に関わると、楽しさや達成感が大きくなるということを実感できました。こうした経験は、学生生活の良い思い出になると同時に、大学や社会に出てからの糧になると思います。

最後に、周りからのサポートのおかげで自分の勉強に思いっきり集中できるのはとてもありがたいことだということを皆さんに伝えておきます。私も受験期は先生方や家族の支えがあって受験勉強に全力で取り組むことができました。しかし、大学生になり、一人暮らしを始めると身の回りのことは全て自分でしなければいけません。社会人になれば仕事をしなければなりません。勉強というのは何かを始めるため、行動するため、そして何より自分の成長のために必要なものです。勉強できることのありがたみを感じながら、夢への一歩を湯梨浜学園から踏み出して行ってほしいと思います。

「難関大学チャレンジ」

難関大学の入試では、二次試験の配点が共通テストの配点よりも大きい場合がありますが、二次試験の対策には十分な時間をかけた演習が不可欠です。そのため、高2の段階から応用力を養うために、実際に出題された二次試験の過去問を使った授業があります。受験生になる前に、受験に直結した先取り学習ができるので、私達にとってアドバンテージとなり、進路実現に向けて良いスタートが切れます。また、苦手とする分野は一人ひとり異なるので、授業だけで補えない部分は、先生方が1対1で問題の添削指導をして下さり、効率よく苦手を克服することができます。このように先生方の丁寧な指導により、自信をもって受験に向かうことができます。



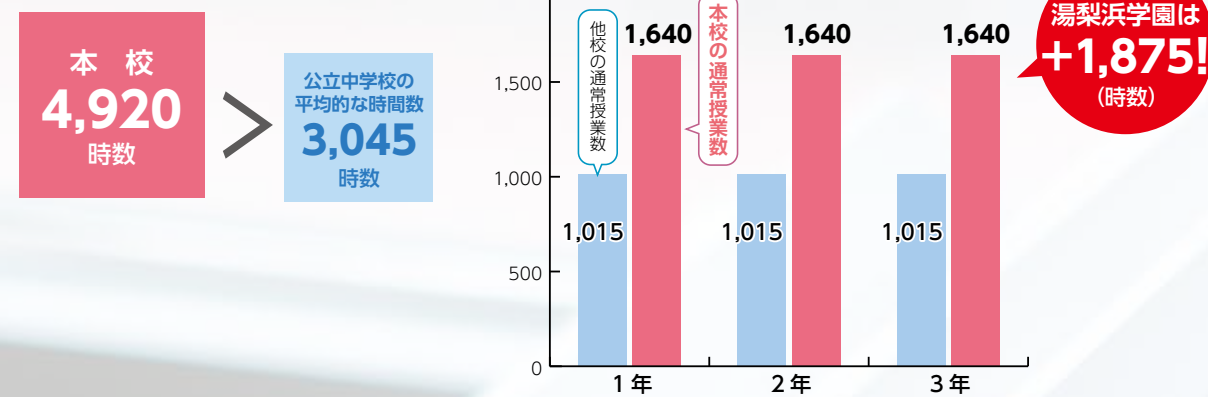
嶋本 航太さん
〔高校3年〕

湯梨浜学園の授業って、どんな特徴があるの？

⇒全国でも有数の圧倒的授業時数!!

早いうちから行う新課程入試対応!!

<授業合計時数の比較>



国語 論理力と豊かな表現力を養成する

中高一貫教育の利点を生かし、多くの高校生が苦手とする古典を中学生から学習し、得意分野にしています。共通テストなど新制度入試に必要な論理力を中学生段階で鍛え、生徒が本来持っている豊かな感性を最大限発揮できる表現力を養成します。



数学 論理的な思考を身に付け 解決力を伸ばす

大切にしているのは「用語の定義」や「公式の成り立ち」の本質的な理解です。「なぜ」を常に考えながら問題に向き合い、筋道を立てて考えたことを、他者に正確に伝える記述力を養成する指導を行います。同時に基本的な計算力を鍛えるための日々の演習も大切にし、3学期には中1から高2までが同じ問題に取り組む「計算力テスト」を実施しています。“生徒の「わからない」を「わかった」→「できた」に変える”、をモットーに数学科の先生がチームで取り組んでいます。



英語 ツールとしての英語を武器に 国際社会で活躍する

習熟度に合わせた最適の学習を提供します。“聞く→話す→読む→書く”という言語習得のプロセスを意識した学習で英語の運用能力を高めるとともに、国際基準の論理的思考力を養成します。中3で高校の内容に取り組むスピーディな授業展開の中で、反復学習や知識の組み立てを自ら行う力を養います。そして、6年間に2回行われる海外語学研修で、身に付けた英語を実践します。



社会

どう生きてきてどう生きていくのか 未来へつなげる

グラフ・図・先人たちの文章などといった様々な資料の比較・分析・考察をしながら学習を進めていきます。タブレットを活用した調べ学習のほか、グループワーク等を通し、多面的に考察する力を養い、本校の課題研究テーマであるSDGsの研究につなげていきます。地域、国内そして世界で起こっている社会事象についての知識と理解を深め、問題解決の方法について考え、実生活・実社会に生かす力を身に付けることを目指しています。



理科

好奇心を原動力に 科学技術創造立国を支える人材育成

デジタル教科書にあるグラフや図を利用し、身の回りにある自然の摂理や現象をしっかりと理解しながら学習を進めていきます。今ある科学的な規則性を学ぶことは、発展させて新しい規則性を生み出す力として育ち、本校の課題研究テーマであるSDGsを進めるために必要な、“正解のない課題”に対して“自ら正解をつくる”能力になります。理科の4分野にとどまらず、数学や情報といった科目の要素も取り入れ、多角的に物事をとらえる資質を伸ばします。



検定ゼミ

自ら学び続けて夢実現へ羽ばたく

3大検定といわれる「実用英語技能検定」「実用数学技能検定」「日本漢字能力検定」のみならず、「ニュース時事能力検定」「実用理科技能検定」などの検定取得に向けて、特にアウトプットに力を入れる授業時間を確保しています。自主自律の校訓のもと、年度初めに立てた年間の取得計画に沿って、上位級取得に向けて自ら学ぶ姿勢を貫き、努力することの尊さ大きな自信を獲得することを可能にします。



湯梨浜学園の 学校行事



●スポーツ大会



●夏梨祭



●湯梨浜学園音楽会



●海外語学研修



●イルミネーション



●キャンパスツアー



●入学式



●勉強合宿



●人権学習



●教育講演会



●課題研究発表



●卒業式

YURIHAMA Events

- 4月
- 1学期 始業式
 - オリエンテーション
 - 春休み明け実力テスト
 - PTA総会・学級PTA
 - 入学式
 - 新入生歓迎会

- 5月
- 1学期 中間考査
 - 大学受験説明会

- 6月
- 夏梨祭(学園祭)
 - 1学期期末考査
 - 進路講演会
 - 人権学習

- 7月
- スポーツ大会
 - 1学期 期末考査
 - 保護者面談
 - 夏期集中講座
 - 1学期 終業式
 - 勉強合宿

- 8月
- 夏期集中講座
 - オープンキャンパス
 - 2学期 始業式
 - 夏休み明け実力テスト
 - 生徒会後期役員選挙

- 9月
- 人権学習
 - 湯梨浜学園音楽会(隔年)
 - 2学期 中間考査

- 10月
- 創立記念日
 - キャンパスツアー
 - 人権公開学習

- 11月
- 中部地区中学校総合文化祭
 - 教育講演会
 - 2学期 期末考査

- 12月
- キャンパスツアー〔高〕
 - 中学校 前期入試
 - 保護者面談
 - 2学期 終業式
 - 冬期集中講座

- 1月
- 冬期集中講座
 - 3学期 始業式
 - 仮想共通テスト
 - 中学校 後期入試・高校 前期特色入試

- 2月
- 学年末考査
 - 課題研究報告会(高)
 - 高3生を送る会
 - 修業式

- 3月
- 高校卒業式
 - 海外語学研修
 - 高校 後期特色入試
 - 課題研究報告会(中)
 - 保護者面談
 - 修了式

PICK UP!

湯梨浜学園の学校行事

YURIHAMA Events

— かりんさい — 夏梨祭 学園祭

中学生と高校生と一緒に楽しめる!競える!

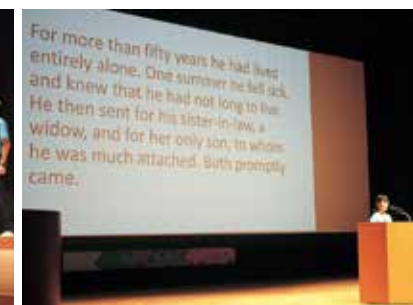
*中高合同で結果が出されるクラスアートなどは特に、高校生だから順位が高いということもなく、中学生でも上位に入賞できます。

6年間の成長がわかる!

*年を重ねることにまともになっていくクラスで、たまにぶつかったりもしながら、前よりも良いものを作り上げていくという時間を過ごせる喜びを体験できます。

仕事を任せてもらえる!

*学園祭では一人一役が与えられます。その中でも「クラスリーダー」は、クラスの準備の進行状況を把握し、指示をします。また、学園祭当日は司会・進行を行い、学園祭を大いに盛り上げとてもやりがいのある役割です。



海外語学研修

2カ国に行ける!

*6年間のうちに、中学で1回、高校で1回の計2回、海外語学研修があります。中3の時にオーストラリアに行きます。高校2年では別の地域に行きます。2カ国に行けることがとても自慢です。

海外の生活がわかる!

*研修旅行では、現地の高校生や大学生、ホームステイ先の方々と英語でふれあうことができます。海外ならではの言葉や習慣を体験できます。

事前学習!

*行き先について事前学習をしてから行くので、現地で興味をもちながら見るができます。



(注) 学校行事は変更になる場合がございます。

(注) 新型コロナの状況により、変更・延期・中止になる場合がございます。

湯梨浜学園の部活動紹介(一部)

勉強だけじゃない!!
部活動でも真剣勝負!!

文化 部



科学



囲碁



将棋



芸術・書道



生物



フラ



合唱

体 育 部



剣道



バドミントン

そのほかに
数学研究部、ESS、
クイズ研究部、美術部、
水泳部、サッカー部
なども
活動しています。



YURIHAMA Q & A

Q 受験準備は何をすればよいですか？

A 入試で出題される分野は基礎から応用まで多岐にわたっています。本校の過去の入試問題に当たったり、年に2回実施するオープン模試を受けたりして、見直しや解き直しをしてみてください。なお、過去の入試問題につきましては、学校説明会や入試説明会にて配布しております。



オープン模試の様子(鳥取会場)

Q 遠方から通うための交通手段はありますか？

A スクールバスを運行しておりますので、JRを利用して鳥取市方面や米子市方面から通学される場合も心配ありません。
①JR松崎駅⇄学園
②倉吉コース(関金温泉バス停・西倉吉バスターミナル・広瀬町・倉吉市役所・パークスクエア北口・中部総合事務所・伊木、JR倉吉駅、学園)
③羽合・北条コース(由良駅バス停・国坂・江北停留所、旧北浜中、アロハホール、学園)の3つのコースがあります。



オープン模試 & 学校説明会・イベント案内

日程	内容
5月28日(土)	○ 湯梨浜学園中学校説明会[全学年対象] 会場 湯梨浜学園
6月18日(土)	○ 第1回 湯梨浜学園中学校オープン模試[小学6年生対象] 会場 湯梨浜学園または鳥取市福祉文化会館 ※2会場で実施
6月26日(日)	○ (夏梨祭)学校説明会[小学6年生対象] 会場 倉吉未来中心
7月 2日(土)	○ 第1回 オープン模試解説・添削指導[小学6年生対象] 会場 湯梨浜学園
8月20日(土)	○ オープンキャンパス[全学年対象] 会場 湯梨浜学園
9月17日(土)	○ 湯梨浜学園チャレンジスタディー[全学年対象] 会場 湯梨浜学園
10月22日(土)	○ 第2回 湯梨浜学園中学校オープン模試[小学6年生対象] 会場 湯梨浜学園または鳥取市福祉文化会館 ※2会場で実施
11月 5日(土)	○ 第2回 オープン模試解説・添削指導[小学6年生対象] 会場 湯梨浜学園
11月13日(日)	○ 入試説明会・教育講演会・授業公開[小学6年生と保護者対象] 会場 湯梨浜学園

毎週土曜日に、5教科の学習サポートを実施しています。

※お問い合わせ・お申し込みはHPまたは電話、FAXで承ります。



オープンキャンパス



科学の甲子園ジュニア



湯梨浜タイム



勉強合宿

学校法人 湯梨浜学園

湯梨浜学園中学校・高等学校

〒689-0727 鳥取県東伯郡湯梨浜町田畑32-1

tel.0858-48-6810 fax.0858-48-6813

<https://www.yurihamagakuen.ac.jp>



ACCESS GUIDE

